

平成29年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

施設名	大和市コミュニティセンター南林間会館
指定管理者	大和市コミュニティセンター南林間会館管理運営委員会 会長 木村芳雄
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・センターの使用の承認に関する業務

室名	件数	使用時間	使用人数	使用料
学習室	82	183	876	9,500
休養室	340	1,000	2,804	64,600
実習室	8	37	97	300
集会室	485	1,361	10,560	224,700
保育室	276	570	3,454	110,800
合計	1,191	3,151	17,791	409,900

- ・センターの維持管理に関する業務

午前10時から午後5時30分までの職員の配置、建物の定期点検及び保守管理、小破修繕の実施、物品の管理等について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・地域の特色を活かした地域コミュニティの推進を図る業務（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
七夕のつどい	7/2	36名
伝承遊び	7/25	200名
健康麻雀	9/7、9/14、 9/21、9/28	計78名
敬老茶話会	9/23	63名
クリスマスのつどい	12/9	53名
もちつきカルタ会	1/13	27名
コミュニティ音楽館	2/11	100名

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	4,773,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	1,657,896
雑入 (印紙還付金)	45,429	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	212,181
		研修費 (指定管理者が職員の資質向上のために実施した研修等費用の金額)	6,580
		管理運営費 (光熱水費や消耗品、修繕等、電話代等、施設の維持管理のために支出した金額)	2,858,189
収入計 (①)	4,818,429	支出計 (②)	4,734,846
収支決算	83,583		

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成30年3月に使用者アンケートを実施し、意見聴取を行いました。

評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

- ・施設の使用許可事務については、条例等に則り適切に行われています。
- ・市で実施した使用者アンケートでは、スタッフの対応について回答者の約86.4%から「満足」との結果を得ており、前年度から満足度が大きく向上している点は評価できます。
- ・住宅街の中にあり会館の場所が分かりにくいとの意見を受け、遠くからでも会館名が見える、大きな看板を設置するなど、利便性の向上に努めています。
- ・かねてより使用状況が減少傾向にありましたが、前年度から当該年度にかけては使用件数・時間数が微増という結果になりました。今後も引き続き、使用者のニーズを精査し、サービスの向上に努めるなど、使用状況の改善に向けて取り組んでください。

評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・「敬老茶話会」を始めとした様々な自主事業を実施し、地域コミュニティの醸成に努めています。
- ・当該年度には「健康麻雀」を新たに実施する等、地域のニーズを汲み取った自主事業を積極的に実施しています。好評を得た事業は、次年度以降も継続して実施されることを希望します。

評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・日常の清掃が適切に行われていることに加え、地域ボランティアや使用者と協力して会館清掃を行っており、地域全体での施設維持への取り組みが見られます。

評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・施設の管理運営を安定的に行う上で、十分な財務状況と判断しています。
- ・指定管理会計の収支決算は良好な状況です。